

練馬通信

No. 381
 平成31年1月
 練馬第二小学校
 校長 大槻 亨

あけましておめでと〜うございます

校長 大槻 亨

本年も、地域とともにある学校として、子供たちが地域とともに学び、地域とともに育っていただけるよう、職員一同力を注いでまいります。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〈餅つき大会〉

昨年の十二月八日の餅つき大会には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、子供たちの成長した姿をお見せすることができました。また、貫井町会の皆様、PTAの保護者の皆様のお力で、おいしいお餅をいただくことができました。今年で四十回目を迎えた餅つき大会は、貫井町会の皆様のご尽力とPTA役員の皆様の支えがあるからこそ、ここまで継続してこられたのだと改めて感じさせられます。皆様にご心より感謝申し上げます。

この餅つき大会でついたお餅で大きな鏡餅をつくっていただき、校長室の

前に飾り子供たちに紹介しました。「これは本物なの？」と子供たちは驚きながら鏡餅を見ていました。本格的な餅つきやお囃子を体験することができ、子供たちにとって、日本の伝統文化に触れる貴重な機会になったと思います。また、地域の方々とは触れ合うことで、地域の一員としての自覚を育むよい機会となったと思います。関係の皆様には、改めてお礼申し上げます。

〈貫井囃子保存会へ感謝状の贈呈〉

この餅つき大会では、毎年三年生が餅つきや貫井囃子などについての調べ学習の発表とともに、貫井囃子の演奏を行います。特に貫井囃子は、貫井囃子保存会の皆様に直接ご指導を受けています。記録によると保存会の皆様のご指導は、ちょうど二十年目となります。ご指導の内容は、演奏にとどまらず、貫井囃子の歴史にも及び、地域の

伝統文化の継承に大いに貢献されています。この活動が認められ、昨年の十一月に東京都教育委員会より学校教育活動支援団体として感謝状の贈呈がありました。練二小で指導を受けた子供たちが大人になり、また、次の子供たちに教えることができるようになってほしいと思います。

〈地域とともに〉

本校は平成二十八年度より練馬区学校・地域連携推進校に指定され、今年で三年目となりました。学校農園でのサツマイモや大根などの栽培、昔の貫井地域の米作りや道具の使い方の指導、戦争体験のお話や昔遊びの体験、地域の消防団の役割や仕事の学習、箏や篠笛の演奏の指導など、学校支援コーディネーターのご尽力のもと、多くの地域の皆様にご協力いただき、子供たちへの指導をしていただいております。それにより、子供たちに地域への愛着や地域の担い手としての自覚が育まれつつあります。今後も地域と学校のパートナーシップに基づく連携・協働をすすめてまいりたいと思っております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

★今月の生活目標

- ・元氣よくあいさつをしよう。
- ・週の生活目標
- ・すすんであいさつをする。
- ・言葉づかいに気をつける。

一月の行事予定

- | | | |
|----|-----|---|
| 7 | (月) | 冬季休業日終 |
| 8 | (火) | 始業式・給食始
午前授業(一〜四年)
委員会活動(五校時) |
| 9 | (水) | 計測(六年) |
| 10 | (木) | 計測(五年) |
| 11 | (金) | 計測(四年) |
| 12 | (土) | 学校公開三時間授業
道徳授業地区公開講座
校内書初展始(〜18日まで) |
| 14 | (月) | 成人の日 |
| 15 | (火) | 計測(三年) |
| 16 | (水) | 計測(二年) |
| 17 | (木) | 計測(一年)・避難訓練 |
| 18 | (金) | 社会科見学(六年) |
| 19 | (土) | 連合図工展始 |
| 21 | (月) | (練馬区立美術館)24日まで
お話の会(二、二年) |
| 22 | (火) | 社会科見学(三年) |
| 23 | (水) | 連合図工展鑑賞(一・二・五・六年)
お話の会(五、六年) |
| 24 | (木) | 連合図工展鑑賞(三・四年)
マラソン月間開始(2/14まで) |
| 26 | (土) | 連合書き初め展(〜27日まで) |
| 28 | (月) | クラブ活動 |
| 29 | (火) | あいさつ川柳大会 |
| 30 | (水) | 六時間授業(三〜六年) |
| 31 | (木) | 租税教室(六年) |



世界の困っている

子供たちに優しさを

特別活動部

今年度は十二月四日から、ユニセフ期間を実施しました。代表委員会では、世界には困っている子供たちがどれくらいいるのかを全校に身近に感じてもらうとうと、本や資料から調べたことを基に発表の計画を立てました。そして、「世界の子供たちももし三百二十三人の練二村だったら」という見方をして、一緒に考えてもらいました。紛争や家のために働いていて学校に行けない子供、栄養不足なのに病院にすら行けない子供、整備された水を飲めないため命を落とす子供などがあることを発表しました。発表を聞く全校児童の真剣な眼差しが印象的でした。

五日と六日には、代表委員が自作の募金箱をもち、呼び掛けをしました。練二小の子供達は本当に優しさが溢れています。おかげさまで、「五万四千九百九十九円」集まりました。中には、「これは私の分。これはお家からの分。」と持ってきてくれるお子様もいました。

皆様の温かいご協力、本当にありがとうございました。



もちつき大会を終えて

学芸的行事部

子供たちが楽しみにしていた第四十回のもちつき大会が行われました。薪の釜で餅米を蒸し、臼や杵を使つての餅つきを体験し、つきたてのおもちを食べるという貴重な体験をしました。また、三年生が総合的な学習の時間で調べた「貫井町会」「お餅について」、そして「貫井町会」についての発表や、お囃子の演奏も行われました。餅つき大会を通して、子供たちは地域の文化や伝統を知るとともに、地域社会の一員であるということが実感できたと思います。

つきたてのお餅も、各教室で三種類の味の違いを楽しみつつ、四十回の歴史を



かみしめながらいただきました。とても美味しかったです。

もちつき大会に向けて、青少年委員の関口様には地域との連絡・調整を、地域の方々には道具の点検・準備、保護者の皆様にはもち米やあんこなどの準備や下ごしらえ、使う道具の消毒などを早くからお手伝いいただきました。そして当日も朝早くから、たくさんの方々にお力添えをいただきました。

また、貫井囃子保存会の方々には、ご多用の中、お囃子の太鼓の指導にご来校いただきました。本当にありがとうございました。

校内書き初め展について

国語部書写担当

一月十二日(土)から十八日(金)まで、校内に子供たちの書きぞめを展示します。一、二年生は硬筆、三年生以上は毛筆に取り組んでいます。「とめ」や「はね」「はらい」などに気を付けて、「文字を丁寧に正しく書くこと」を心がけています。

新年の始めの一月八日(火)から十日(金)までの間に校内で書きぞめを行います。新年を迎えた新たな気持ちで二学期末から一生懸命練習した成果を発揮します。校内に展示される、作品の一つ

一つをご鑑賞ください。

また、一月二十六日(土)と二十七日(日)には、練馬区立美術館の二階において、連合書き初め展も開かれます。各学年から選ばれた作品が展示されます。ご都合が付きましたら、こちらもご覧ください。

連合図工展について

図画工作科

毎年、年明け早々の大きな連合行事として、練馬区立小学校連合図画工作展があります。今年は一十九日(土)と二十四日(木)、練馬区立美術館で開催されます。練馬区の図画工作部としては「表現が生まれるところ」感性を育む「図工」を研究テーマに学習指導要領を基に日々の学習計画をたて指導していきます。連合図工展では区内全小学校の代表児童の作品が展示されます。本校からは、一年生から六年生の代表児童の平面作品・立体作品を出品する予定です。

様々な材料や道具を使い、自分らしく自分の「こうしたい」を存分に発揮し表現した力作です。出品されているお子さんだけでなく、是非この機会にお子さんと一緒にお出かけいただき、練馬区の子供たちの作品をご覧ください幸いです。